

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策Ⅲ-4-5 環境保全の推進
---------	-----------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	廃棄物対策課長 近藤 一幸	電話番号	0852-22-6173
----------	---------------	------	--------------

事務事業の名称	一般廃棄物適正処理推進事業			
目的	(1) 対象	沿岸の住民、一般県民		
	(2) 意図	海岸漂着物を円滑に処理し、沿岸住民の安全を確保するとともに、自然景観の保全を図る。		
事業概要	海岸漂着ごみ等処理事業支援交付金：海岸の清掃を円滑に処理するため、自治体に対して、清掃に係る財政支援を行う。 海岸漂着ごみの回収処理対策事業：海岸漂着ごみを円滑に処理するため、地域計画作成や海岸管理者に対する財政措置を行う。			

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			式・定義	執行額（評価実施年度前年の市町村実績）／予算額（評価実施年度の予算額）	実績値	77.40	75.20	
指標名	海岸漂着物等地域対策推進事業の執行割合（H24まではGND事業によるもの）	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値		100.00	46.00	100.00	88.00	%
式・定義	執行額（平成25年度からの実績の累計）／（補助予算総額）	実績値	80.00	89.90	43.20	84.90		%
		達成率		89.90	93.90	84.90		%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	417,347	368,090
うち一般財源(千円)	468	3,000

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

県内沿岸全市町村及び海岸管理者において、地域環境保全対策補助金による海岸漂着物対策事業を実施した。また、申請のあった市に対して海岸漂着ごみ等処理事業支援交付金を交付した。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

交付金交付及び補助事業実施より海岸漂着物の回収処理が進んだ。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
地域環境保全対策補助金（海岸漂着物地域対策推進事業）において、平成27年度事業実施を予定していた市が取りやめた。
- ②困っている状況が発生している「原因」
平成26年度補正予算から地方負担が発生したため。
- ③原因を解消するための「課題」
国における財政措置の充実

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

国に対して、地方負担の撤廃など国における財政措置の充実を図ることを、今後も強く要望していく。

◎課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）